

# あすなる

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006  
http://oak47.hp.infoseek.co.jp/



《六月の記念日》  
十九日  
ベースボール記念日

一八四六年、アメリカ・ニューヨークで現在の野球の基本となるルールで試合が行われ、近代野球が誕生しました。日本ではじめて野球が入ってきたのは一八七三(明治五)年です。明治の俳人・正岡子規は自分の幼名「升(のぼる)」を「野球(のぼる)」と称したほどの野球狂。東京ドームの野球体育博物館には子規の作った日本ではじめてのベースボールの和歌が展示されています。

## 〇六年度の労災認定 過労自殺五七%増 過去最多六六人

「過重労働、長時間労働が原因」と厚生労働省も認める過労自殺が増加しています。交通事故死者は減少して〇六年は六千余人ですが、自殺者は九年連続で三万人を超えています(警察庁発表)。そのうち「仕事の原因」が八・四%増の千九百人。厳しい認定基準で労災認定された人が六六人と異常事態です。過労によって脳出血・心筋梗塞などの脳・心臓疾患になり、労災認定された人も三五五人で過去最多。精神障害の労災申請は八一九人で二五%増え、認定は二〇五人で六一%も増加しています。

## 深刻化する健康破壊問題

### 景気回復しても、働かせ方改善されず

日本の三十代の男性労働者の二三・四%が週六〇時間以上働いています。(総務省の労働力調査)月にすれば残業時間だけで八〇時間を超え、過労死の危険性が指摘される過労死ラインを超えて働いているのです。

### 過労死ラインとは

死亡の原因が過重・長時間労働とする認定の基準。一カ月百時間を越えるか、二カ月ないし六カ月のいずれかの月の平均残業時間が八〇時間をこえる場合、とされています。

日本の労働時間はフランスやドイツと比較して年間で400時間も長い。(2000年・ILO)

ドイツ	5.3%
フランス	5.7
イタリア	4.2
スウェーデン	1.9
フィンランド	4.5
イギリス	15.5
アメリカ	20.0
日本	28.1

一週間の労働時間が50時間以上の労働者の割合

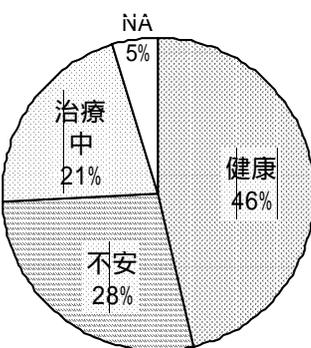


## 〇六年度 労働災害が増加 派遣労働者は五割急増

仕事の不慣れが原因で死傷災害(死亡を含む四日以上)の労災(が、東京では前年から約二%増加して一万人を超えました。特に、労働者派遣法の改正で製造業などへの派遣が解禁されたことにより、派遣労働者の労災が急増。「正規社員と比べて安全教育がおろそかになっている」と労働局は発表しています。

失業率が九年ぶりに三%台に回復したと総務省が発表していますが、雇用者全体の三三・七%まで増加した非正規社員の労働条件の改善が急務です。

《健康状態について》



沖電気の数字を紹介します。右はOAKアンケート調査。

沖電気の在職死亡者数は03年4月~07年3月で60人になる(OAK調べ)

03年度	12人
04年度	14人
05年度	14人
06年度	20人

## 急増する電機職場の長期療養者

沖電気は1%を超える異常事態

(各労働組合の発表より)

企業名	過去的人数	06年的人数	06年従業員数	06年比率
NEC	03年 83人	164人	23,528	0.7%
日立	04年 190人	252人	41,157	0.6%
沖電気	02年 22人	70人	5,496	1.3%

## 相談窓口

過労死110番

〇三二三八二一三九六九八

働くものの命と健康を守る  
東京センター  
〇三二五九七六一三九四一

## 調査・報道・職場の声

会社員酷使で二十代に疲労が蓄積(連合総合研究所)

精神障害の人は九十二万人。長時間労働やノルマによる心身の破壊を食い止めるには職場の改善が必要(NHK)

定期健康診断における有所見率の急増。九〇年と比較して〇五年は倍化の四八・六%(厚生労働省)

二十代・三十代の約四割が「自分は不健康」と答える(電機懇談会アンケート)

## 沖電気の職場を明るくする会

沖電気とその関連会社で働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られた「会」です。正規社員でなくても入れます。憲法を職場に「を基本にサービスクラスの根絶や「命とくらしを守る」活動をしています。

会紙「あすなる」の創刊は一九八六年八月。

会の略称は「OAK」です。あなたも入会して一緒にいろいろなことを考えてみませんか。情報提供もお待ちしております。



「梅雨」の季節がやってきました。シトシトと降り続く雨は、洗濯物などを預かる主婦の悩みですが、農作物にとっては大切な雨。今回は「梅雨」で連想するものを、取り上げてみたいと思います。まず、連想する花は「アジサイ」ではないでしょうか。「アジサイ」は日本原産で紫陽花とも書きますが、名前の意味は「あじ」は集まり、「さい」は真藍(さあじ・藍色が集まったもの)を約したものとされています。

「額アジサイ」がアジサイの原種だそう。もう一つ、この季節に手放せないのが、笠(傘)や合羽(かっぱ)。笠と傘、どこが違うと思いますか。笠は冠(かぶ)り物。傘は笠に長柄を付けた物。「唐(中国)から渡来したもので、唐傘(からかさ)とも呼び、「こうもり傘」はイギリスが発祥の地。一八六〇年(江戸・万延元年)、咸臨丸でアメリカに渡った木村撰津守(軍艦奉行)が持ち帰ったのが最初だそう。笠は和製、傘は渡来物も違いの一つです。「合羽」も渡来物です。南蛮人の渡来によって日本にもたらされたもの。ポルトガル語のCAPAから来た語です。日本には古来より蓑(みの)という雨具はありましたが、「合羽」が武家の間で流行し、現在のコートへと変化してきたそうです。一句紹介。

紫陽花や白よりいでし  
浅みどり 渡辺 水巴

「アジサイ」の見ごろな季節です。笠や傘、合羽を携え、近くのアジサイ園へ出かけて見ませんか。(M)

# 富士山

標高(三七七六)も

登山者数も日本一

○六年に富士山に登った人は七月一日から八月中だけでも約二十二万人。子どもから中高年まで幅広く人気のある山で、四つの登山口を中心に五合目、新五合目から約五時間(御殿場口は七時間半)かけて山頂を目指し、登山者の列が続きます。

## 7月1日山開き

登山シーズンは8月26日山じまいまで



「なぜ山に登るのか」

有名な登山家ジョージ・マロリー氏の「そこに山があるから・・・」は有名ですが、なぜこんなにたくさんの方が富士山に登るのでしょうか。

「自分が登れるのかどうか、試したかった。」、「日本一の高さは最高の眺めだった!」、「高山病になつてしまつて大変だった」など感想もさまざま。厳しく、つらい条件の中を登りきった人、途中で断念した人も含め、再び富士山を目指す人は多いといえます。



これから 富士山に登る人へ

夏でも、日の出頃は山頂付近で五度C、体感気温は〇度Cと真冬の寒さだといえます。

高山病対策も重要ですが、なるべくゆつくり登る、携帯酸素素を持つていく、かかつてしまつたら、下山することを考える、など無理をしないことです。

# 働く者の法律を「政党」はどうしたか

民主党は労働者の味方なのですか??

大企業は五期連続の増収増益

労働者の生活は悪化

どんなに働いても貧困から抜け出せないワーキングプア、派遣労働者などの非正規社員の増加、沖電気をはじめとした企業のリストラ・首切りの横行。裁量労働制などによる長時間労働の崩壊による長時間過密労働・・・それらを推進・可能にしたのが法律の改悪による後押しでした。

は賛成 ×は反対

法律名	自民	公明	民主	共産	社民	主な内容
九八年労働基準法改定				×		裁量、変形労働時間の拡大による長時間労働の容認
九九年労働者派遣法改定				×		製造業の四分野を除き派遣事業の原則自由化
〇一年雇用対策法改定				×	×	雇用対策の名目で企業のリストラを支援
〇三年労働基準法改定				×	×	有期雇用制を拡大。裁量労働制の規制を緩和

「雇用延長」が取り消し?

【沖データ】

先日沖データの関連会社のデータアズ(旧金谷電気)の労働者と会いました。

データアズでは、定年を迎えた人達を「雇用延長」することにしてきたそうですが、二月頃それが取り消されたとのこと。すでに「雇用延長」で働いていた人も、これから定年を迎える人もです。どうも沖電気の赤字の影響らしいのですが、「データアズ」が沖から「転進」して来る人達の「受け皿」にでもなるのかなーと、もっぱらの噂になっているそうです。

【群馬】

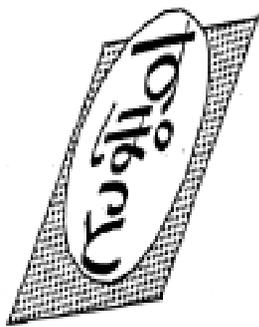
「非正規雇用三三・七%で過去最多」という報道がありました。派遣労働者の人たちは将来に不安を感じています。最近もある職場で、派遣労働者が辞めました。理由は「正社員にしてくれようように強く要望していたが、会社は結論を先延ばしにしていた」ということらしい。転職先では正社員として採用されたという。その人がいなくなつた職場では、残された仕事を分担した人達が大変なようです。現場でも正社員と同じ仕事を派遣労働者がしつかりこなしています。中には技術が要求される作業をしている人も、でも「このまま働き続けられるのかいつも不安がつきまとう」と言います。会社のため

にも正社員として採用した方がいいのではないのでしょうか。

沖労組が千羽鶴で必勝祈願?

【東京】

間近に迫る参議院選挙、沖労組が推薦する民主党候補者の必勝祈願のため、千羽鶴を折る取り組みをはじめました。そのための折り紙などの材料が職場の支部委員に下るされてきました。千羽鶴で必勝祈願とは、初めてのことと思えます。民主党を支持しない組合員も少なくないと思えますが、支持しない人にまで鶴を折らせるのでしょうか。さすがに強制だとは言えないでしょうが、特定の政党や候補支持の踏み絵を踏ますようなやり方はいかがなものでしょうか。



思わず 新入社員がんばれ!

【沖システムセンタ】

四月に入社した新人たちの姿が目立ちます。真新しい黒っぽいスーツと靴、少し緊張した表情の中にあどけなさも残ります。そして廊下でも食堂でも、退社する時にも彼らはいつも群れています。見かけたときは思わず「がんばれよ」と一声かけたくなります。沖電気および沖電気関連企

業では新人の職場配属を六月に行つたところが多いようです。新人たちが社会人として技術者として、一人前になるための最大の保障は「安心して働ける職場」。沖電気が計画している無謀な人員削減は新人たちが成長していく土台である職場の破壊にほかなりません。新人の成長を保障できない会社には未来はありません。

JIT(ジット)導入から 十年目 【本庄】

新機種が生産ラインのスペースを確保するために、作業スペースの間詰が行われ、五〇%削減されました。

「人も試験機もギョウギョウづめで、暑苦しいよね」

「測定器も減つて、作業がやりにくくなつたよね」

「ジット・ジットと騒いで、時間も金もかけて変えていったのに」またか、との声。

有無を言わせないやり方は、不評をかつたジット導入時の手法のまま。「まさか同じようににだれかが罵声を浴びせ掛けられていることはないだろうね」と心配の声も。

「一人の知識よりも十人の知恵を」は、唱和のことだけ?

《ジット》「JIT(Just in Time)のジョブ・システムタイム方式。生産時の無駄をなくすことによつて、必要なときに必要なだけ生産する方式。生産に必要なものとみなされる、椅子などが除かれ立ち作業化などによる、労働負担が問題になっている。」